

# ポイントを押さえた乳房炎対策を③

乳房炎は、乳牛の生産性低下に伴う経済的損失だけでなく、作業者の精神的ストレスにつながります。限られた労働力や作業環境のなかで乳房炎を予防するためには、主に右の3つのポイントが大切になります。

**乳房炎対策の最終回は「乳牛の健康」について取り上げます。**



## 健康な乳牛には病原菌もかなわない！

乳牛が健康であれば、たとえ乳房内に病原菌が侵入しようとしても、免疫によって撃退することができます。免疫とは、①粘膜②抗体③白血球の3段階で構成されています。粘膜は病原菌の侵入を防ぎ、抗体と白血球は侵入してくる病原菌を撃退します。

栄養が不足し、肝機能が弱まっていると、第1段階の粘膜免疫機能の低下から病原菌が侵入しやすくなり、抗体や白血球で撃退しきれず、疾病に罹患してしまいます。

## 乳牛にとってのストレスとは？

乳牛がストレスを感じると、免疫は低下してしまいます。ストレスは、具体的に次のようなものがあります。

### (1) 削瘦、過肥、乾物摂取量の不足

栄養素の不足は免疫力の低下に直結します。分娩時の過肥は、分娩後の乾物摂取量の低下を招き、体脂肪動員によって肝機能を低下させます。

### (2) 不快・不衛生な環境

暑さ、寒さ、汚れ、渴き、汚れた空気、寝起きしづらいベッド、恐怖、過密、群の変化など、牛を取り巻く環境が不快・不衛生だとストレスになり得ます。

### (3) 不良発酵サイレージ

酪酸、硝酸態窒素、カビ毒、過剰な溶解性タンパク質（SIP）などを分解するために、多量のビタミンが消費されてしまいます。また、採食量不足により肝機能が低下し、疾病発生への影響が懸念されます。



新鮮な空気の中でエサをたくさん食べられる

## 乳房内に病原菌を侵入させない

衛生的で、ストレスの少ない牛舎環境の例を示します。



敷料が豊富で牛体がきれい



明るく衛生的な牛舎



ゆったりと休めるストール

牛にとって快適な環境を整え、できる限りストレスを無くすことが乳房炎への感染を減らす近道です。H28年度発行の営農改善資料「乳房炎を予防しよう」に詳細を掲載していますので、再度ご確認ください。